

総合英語 B 2005年度入学生以前用

岡村 光浩

リテラシー 語学 (外国語) 講義 1年次 後期 2単位 予備登録実施

授業目的・方針、到達目標

現代日本社会の諸問題を扱ったテキストで、英語力と社会人としての問題意識を同時に鍛錬する。

リーディング重視の教材だがリスニングもある。英文は手ごわいかもしいが、広く社会一般でも議論されている話題ばかりである。普段から外の世界に広くアンテナを張っていれば聞き覚えぐらいはある内容の筈だが、ないならばぜひこの機会に一緒に考えていただきたい。

出席は毎回取る。極少数のクラスになることが予想されるので、毎回何度も当てられると覚悟して準備のこと。

授業内容

- 1 : オリエンテーション (授業のねらい、テキストについて、学習の進め方、その他)
- 2 : Chapter 1 Internet Suicides
- 3 : Chapter 2 Hikikomori
- 4 : Chapter 3 The "Hey, It's Me" Scam
- 5 : Chapter 4 Haji and Order in Japanese Society
- 6 : Chapter 5 Gun Culture
- 7 : Chapter 6 "It Can't Happen to Me!"
- 8 : Chapter 7 Informed Consent
- 9 : Chapter 8 Dried Carrots
- 10 : Chapter 9 "Can the Japanese Language Survive?"
- 11 : Chapter 10 Where There's Smoke, There's Fire
- 12 : Chapter 11 Challenged in Japan
- 13 : Chapter 12 "One People, One Culture"
- 14 : Chapter 13 Giving Peace a Chance
- 15 : まとめ

評価方法

平常点 (出席状況・(予習・宿題等を含む)受講姿勢)・小テスト/提出課題・定期試験による。

使用テキスト

『Japan Faces the 21st Century』 浅間正通ほか編著 英宝社 (2007年)

各自準備物

辞書 (書籍版推奨 : 大修館『ジーニアス』(英和)、三省堂『ウィズダム』(英和・和英)等。携帯アプリは不可)

その他

- 1 . 欠席は原則 3 回まで (予備登録期間含む)。なお遅刻30分以上は欠席扱いとする。
- 2 . 提出課題にはワープロ (PC) 使用。書式については講義中に指示する。
- 3 . 課題作成等での不正行為 (剽窃・機械翻訳等) が発覚した者には定期試験受験を認めない。